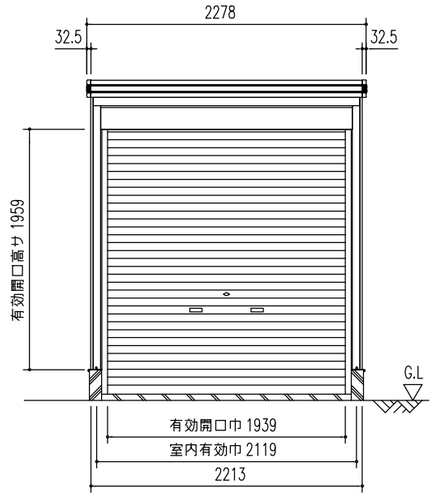
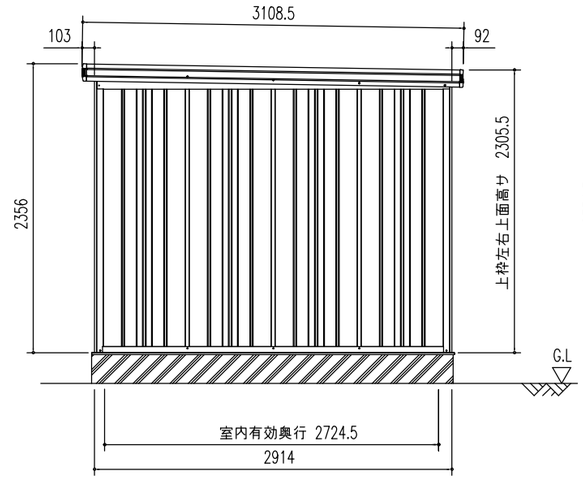
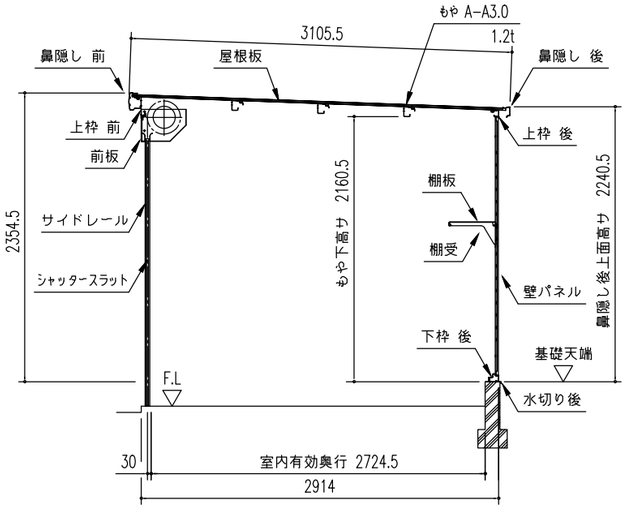


正 面 立 面 図 （S = 1/50）



側 面 立 面 図 （S = 1/50）



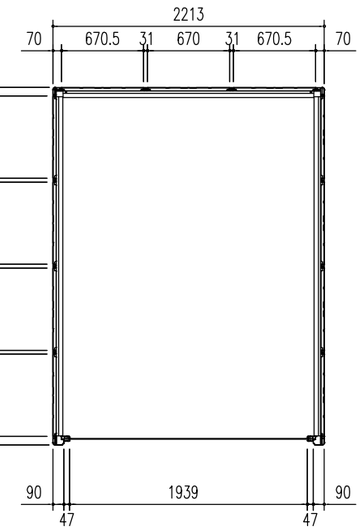
一般型矩計図 （S = 1/50）

部　材　名	厚さ(m/m)	材　　質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<一般型>もや A-A3.0	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<豪雪型>もや D-A3.0U	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<豪雪型>もや E-A3.0UW	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠側・後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前（後）	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠前補強（豪雪型のみ）	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左,右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前 板	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター水切り	－	アルミニウム合金押出形材
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱 後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<一般型> 間 柱 側	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<豪雪型> 間 柱 側	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC

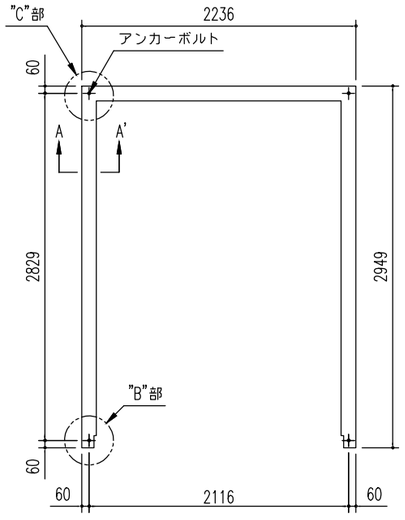
部　材　名	サイズ（巾×高サ）
壁パネル H-A	670 x 2110
壁パネル H-F	319.5 x 2110

＜参考＞

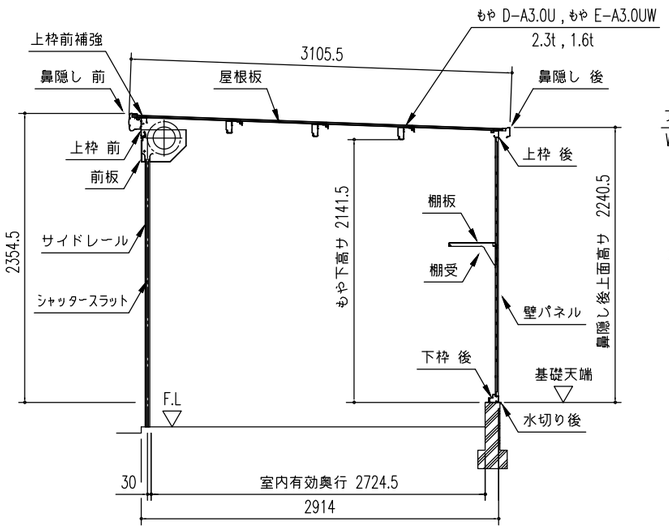
基礎は建設省告示第１３４７号に準じて設定しておりますが、
下記条件での参考図であり、現地の実情にあわせて設計して下さい。
（地耐力 50 kN/m² 以上,コンクリート設計基準強度18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s , 地表面粗度区分 Ⅲ）



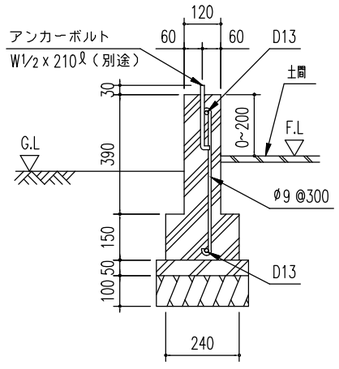
平 面 図 （S = 1/50）



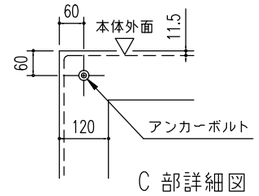
布 基 礎 伏 図 （S = 1/50）



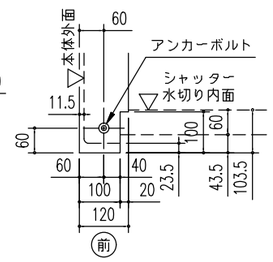
豪雪型矩計図 （S = 1/50）



A ～ A' 断 面
布基礎断面図例 （S = 1/20）



C 部詳細図
（S = 1/15）



B 部詳細図
（S = 1/15）

注１）地耐力が 50 kN/m² 未満（30 kN/m²以上）の場合、底盤幅を 300mmとし、
かつ補強筋を入れて下さい。
注２）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注３）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。
注４）土間仕上げ（F.L）は、参考例です。
注５）有効高さは、基礎高さを含みません。

名　称	ヨド物置 エルモシャッター <単棟型>
機種名	LOD(U) -2229HD型 <1/1>

株式会社 ヨドコウ